

日付： 2004年10月8日
 提出元： (株)長野県協同電算
 題名： 線路モデルの提案

モデル定義にあたって、サブキャリアあたりのローディングビット数とコーディングゲインは関係してくるので、以下の4つの組み合わせから1つ選定することを提案する。

1. 15ビットローディングで、コーディングゲインが0dB。
2. 15ビットローディングで、コーディングゲインが2dB。
3. 14ビットローディングで、コーディングゲインが3dB。
4. 14ビットローディングで、コーディングゲインが5dB。

この結果、8ビットローディングの G.Light はモデル対象外となるので、SN マージンを G.DMT に一本化することを提案する。

以上

C.4.5	オープン	サブキャリアあたりのビット数を8ビットから変更するか？	
C.4.5.1	オープン	サブキャリアあたりのビット数を15ビットに変更するか？	SMS-07-20 SMS-08-13 SMS-09-17 SMS-11-07 SMS-15-09 SMS-15-27 SMS-15-45 SMS-16-10 SMS-16-13
C.4.5.2	オープン	サブキャリアあたりのビット数を14ビットに変更するか？	SMS-16-10
C.4.11	オープン	コーディングゲインを3dBから変更するか？	
C.4.11.1	オープン	コーディングゲインを、トレリスコーディングを考慮した5dBに変更するか？	SMS-16-10